

令和5年
(2023年)

6

そうごう 総合センターだより

かわにし そうごう かわにしりんぼかん かわにしじどうかん
川西市総合センター(川西隣保館・川西児童館)

かわにし ひだかちょう ばん ごう
川西市日高町1番2号 ☎072(758)8398 Fax 072(758)2132



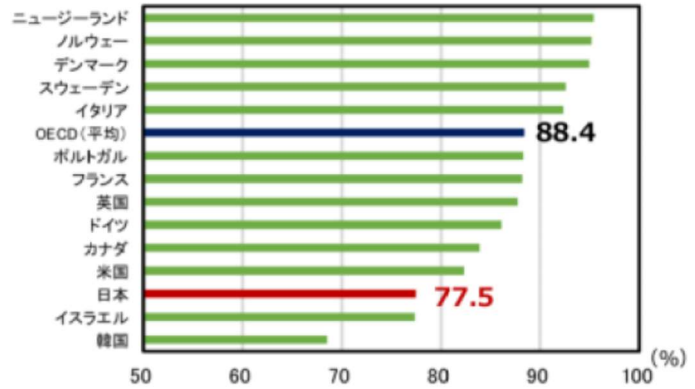
G7で最下位のジェンダーギャップ指数※1 自分ができること考えてみませんか

G7広島サミット(先進7カ国首脳会議:日本、イタリ

ア、カナダ、フランス、米国、英国、ドイツ、EU)に続き、

6月24日と25日、栃木県・日光男女共同参画・女性

活躍担当大臣会合が栃木県日光市で開かれます。



男女間賃金格差※2 (内閣府男女共同参画局資料)

G7におけるジェンダー主流化(国際社会においては、ジェンダー平等の観点をあらゆる政策や

制度に反映する動き)の流れをより強固なものにするとともに、日本の男女共同参画・女性活躍に

関する取組を国際社会へ発信し、一層進展させるための機会となります。

新型コロナ禍での経験を踏まえたジェンダー平等及び女性・女性のエンパワーメントを加速する

ための取組について分野横断的に議論するとともに、女性自らの希望により、個性と能力を最大

限に発揮することで、女性の経済的自立を実現できる社会の実現に向け議論される予定です。

国内でも、女性の経済的自立に向けた取組の強化や、女性へのあらゆる暴力の根絶に向けた

取組の抜本強化に向けた取組などをまとめた女性版骨太の方針2023も策定予定です。

皆さんも新型コロナウイルスやロシアによるウクライナ侵略等によりジェンダー問題がより一層顕

在化し、男女共同参画にかかる大きな会合が日本で初めて開かれるこの機会に、一人ひとりが、

日本や世界の現状を知り、自分たちで何ができるかを考えてみる機会にしませんか。

※1 ジェンダーギャップ指数は、世界経済フォーラムが経済、教育、保健、政治の分野毎に算出

し公表する男女共同参画に関する指数。2022年では、日本はG7中最下位で146か国中でも

116位。教育と保健では高い一方、同一労働における賃金の男女格差などでみる「経済」と国会

議員や閣僚の男女比などでみる「政治」が低い。※2 男女間賃金格差は、フルタイム労働者に

ついて男性賃金の中央値を100とした場合の女性賃金の中央値の水準を割合表示した数値。